

郷土のやきもの

東福寺焼



東福寺焼 壺

江戸時代後期に全国に広がった製陶技術により、滑川でも東福寺において陶器生産が始まります。

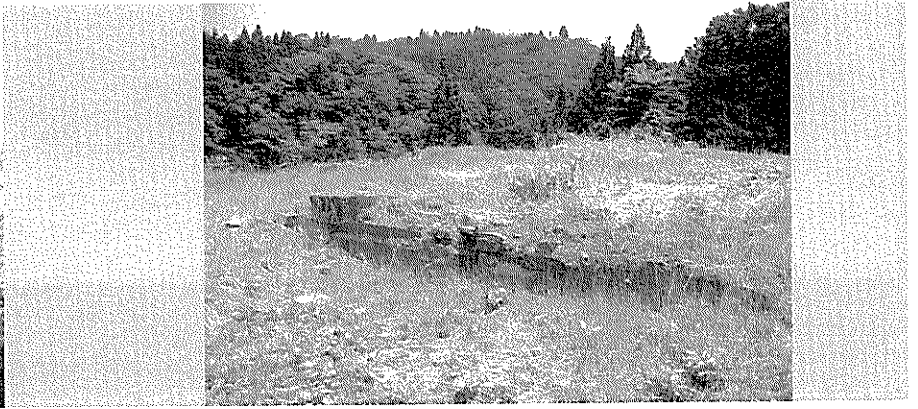
これは、伝承によると東福寺村の大地主であった神谷善右衛門が、天保八年（一八三七）の徳政令により所有していた田畑を取り上げられたため、越中瀬戸焼（現立山町）から陶工を招いて始めたものとされています。約三十年にわたり近隣を中心とした需要を満たす役割を果たしましたが、多くの窯業地と同じように、幕末から明治にかけての社会変化による混乱や経済不安により、近代化の波に乗ることができず廃窯となりました。

今日東福寺焼と伝えられている製品は、越中瀬戸焼の系譜を引く壺・甕・鉢などの日用雑器で、装飾性は高くありませんが、実用性を重視した素朴な味わいがあるものです。この他、唐津焼など北部九州の窯業地の影響を色濃く残すものなどが知られています。

本展示では、地元で東福寺焼と伝えられている製品に加え、昨年寄贈された新収蔵資料や現在も残る窯跡からの出土陶片、東福寺焼創業に影響を与えた越中瀬戸焼など関連の製品を展示し、かつて郷土に興ったやきもの生産を見直す機会とします。



神谷善右衛門墓碑



東福寺窯跡

■開館時間／午前10時～午後6時(ただし入館は午後5時30分まで)

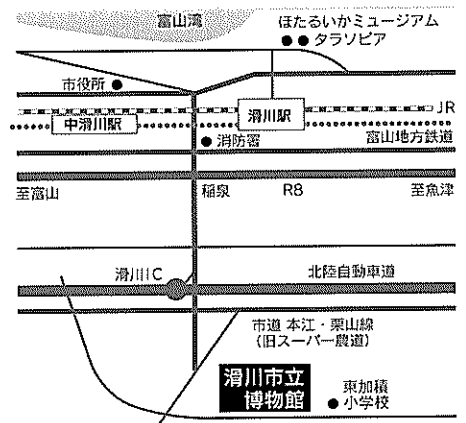
■交通のご案内

●公共交通機関／JR北陸本線(滑川駅)・富山地方鉄道(滑川駅・中滑川駅)からコミュニティバス「のるmy car」(大日・室山ルート)で20～25分、「博物館前」下車すぐ

※コミュニティバスは運行本数が少ないため、事前に時間等をお確かめください。

●自動車／北陸自動車道・滑川インターチェンジから約2分。

国道8号線・稲泉交差点から約7分。



滑川市立博物館

〒936-0835 富山県滑川市開676 TEL ☎076-474-9200 FAX ☎076-474-9201
URL ☎http://www.city.namerikawa.toyama.jp/museum/index.html
E-mail ☎hakubutsukan@city.namerikawa.lg.jp